

KENWOOD

セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-RS164S

取付説明書

ご購入いただきありがとうございます。
取付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
●この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。
●取付け作業の説明でおわかりになりくいところがありましたら、購入店または下記当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

ご注意
1. 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取付けがあります。取付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
2. 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
3. 取付け作業の際にスピーカーを裏向きに伏せて置くこととスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
4. 車種グレード年式によっては車両の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

●必要工具
①ドライバー、②ドライバー、クリップリムーバー、プライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ (TONE社 MODEL 800Mなど)、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証について	修理に関するご相談は
●保証書 この製品には、保証書を添付していません。 保証は、お買い上げを証明できるもの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。	●保証期間 お買い上げの日より 1年 です。 修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

修理を依頼されるときは
異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

●保証期間中は...
当社の保証は付いて、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド、サービスの修理させていただきます。修理に際しましては、領収書など、お買い上げ年月日を証明できるものを提示してください。
本機以外の原因 (衝撃や水分、異物の混入など) による故障の場合は、保証対象外となります。

●保証期間経過後は...
お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合に必要のご要望により有料にて修理いたします。

●補修性能部品の保有期間
本製品の補修性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
●補修性能部品のとは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●特設修理
この製品は特設修理とさせていただきます。本機を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

株式会社 JVCケンウッド	お買い上げ店名
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12 ●商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。 0120-2727-87 (固定電話)またはフリーダイヤル / 0570-010-114 (携帯電話、PHS)からリダイヤル / 045-450-8950 (一部IP電話など) FAX 045-450-2308 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12 受付時間 月～土 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、日曜 13:00～17:30 (日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます) ●修理などアフターサービスについては、当社ホームページ (https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html) または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。	年 月 日

My-Kenwood (ユーザー登録) のご案内
お買い上げいただきました製品を「登録」していただく、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトでご登録ください。My-Kenwood をご利用ください。
https://jp.my.kenwood.com

安全上のご注意 (必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

- 警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

取り付けや配線について

警告
●取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する
取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要ですが、誤った取り付けや配線をするとき車に重大な障害をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

注意
●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する
断線やショート*により、火災や感電、故障の原因となります。

注意
●電源コードの被覆を切った配線はしない
電源コードの被覆を途中で切ると、他の機器の電源を取るとは、絶対におやめください。ショート*が起り、火災の原因となります。

注意
●コードの被覆のない部分はテープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触するとショート*による火災や感電、故障の原因となります。

注意
●取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する
車の電装品 (ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど) が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。

注意
●ねじなどの小物部品は乳幼児の手の届かないところに置く
あやまちで飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

注意
●交通事故やけがの原因となります。
説明書に従って取り付け・配線をする
火災や故障の原因となります。作業手順どおりに正しく行ってください。

注意
●作業前に必ずバッテリーの端子を外す
外さずに作業をするとショート*による感電やけがの原因となります。

注意
●作業前に、車体のクイップ、タンク、電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付けの場合はパイプ類、タンク、電気配線などに干渉・接触しないよう注意し、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

注意
●工具は寸法が合ったものを使用する
ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示のトルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けてください。合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

注意
●コードは正しく接続する
スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは端子に直接接続してください。車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードの裏側を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。

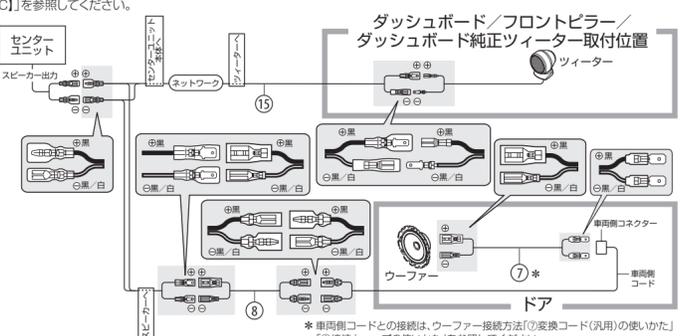
注意
●必ず付属の部品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

注意
●ショート
電気のプラスとマイナスが、直接つながってしまう事をいいます。むき出しになったコード (電気配線) が、他のコードや車の金属部に接触したときなどに起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災の原因となります。

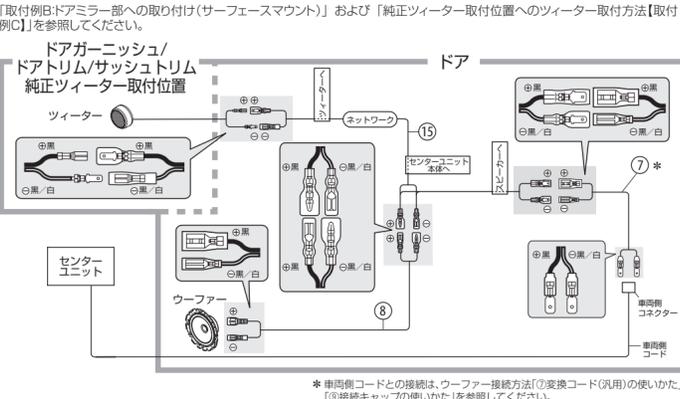
セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-RS164S 取付説明書

●接続のしかた
▲ ネットワーク付コードは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破損の恐れがあります。
▲ 使用しない端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。
▲ バッテリーのマイナス端子を外すと、車に装着しているコンピューターのメモリーが消えたり、車両 (外国車など) の電装系に不具合が発生する場合があります。詳しくはカーディーラーにお問い合わせください。

【接続例1】センターユニットからネットワーク / ツィーターの配線をする (ダッシュボードおよびダッシュボード純正ツィーター取付位置へ取り付ける場合)
【取付例A:ダッシュボードへの取り付け (アングルマウント)】 および「純正ツィーター取付位置へのツィーター取付方法【取付例C】」を参照してください。



【接続例2】ウーファー部からネットワーク / ツィーターの配線をする (ドアガーニッシュおよびドアトリム純正ツィーター取付位置へ取り付ける場合)
【取付例B:ドアミラー部への取り付け (サーフェスマウント)】 および「純正ツィーター取付位置へのツィーター取付方法【取付例C】」を参照してください。



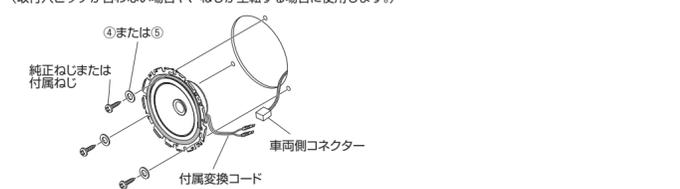
ご注意:接続は、接続例を参照して⊕⊖の極性に注意して接続してください。

ウーファー付属品

本機にはウーファー用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。		
①	④	⑦
②	⑤	⑧
③	⑥	⑨

●ウーファー取付例
裏面の車種別取付例も参照してください。

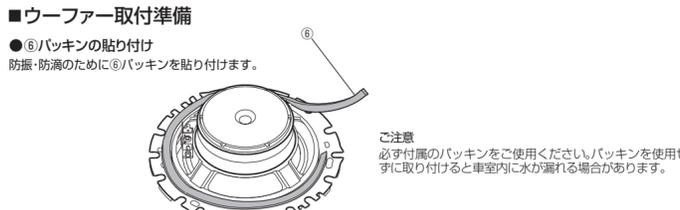
車種により④または⑤ワッシャーを使用します。
(取付穴ピッチが合わない場合や、ねじが空転する場合に使用します。)



●ダイハツ車 / マツダ車の場合
●一部のホンダ車の場合



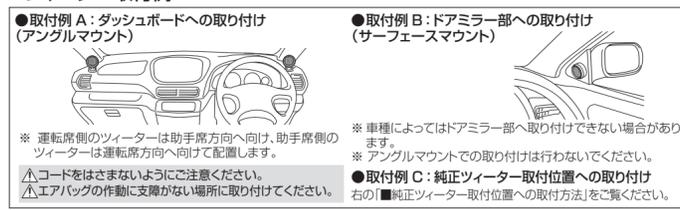
●ウーファー取付準備
●⑥パッキンの貼り付け
防振・防滴のために⑥パッキンを貼り付けます。



●ツイーター付属品
本機にはツイーター用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

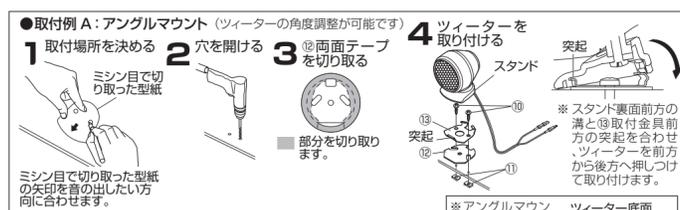
⑩	⑫	⑭	⑮
⑪	⑬	⑯	

●ツイーター取付例
●取付例 A : ダッシュボードへの取り付け (アングルマウント)
●取付例 B : ドアミラー部への取り付け (サーフェスマウント)



●ツイーター取付方法【取付例 A】【取付例 B】
●作業をする前に
●取付手順

●取付例 A : アングルマウント (ツイーターの角度調整が可能です)
1 取付場所を決める
2 穴を開ける
3 ②両面テープを切り取る
4 ツィーターを取り付ける



●取付例 B : サーフェスマウント (ツイーターの角度調整はできません)
1 取付場所を決める
2 穴を開ける
3 ②両面テープを切り取る
4 ツィーターを取り付ける



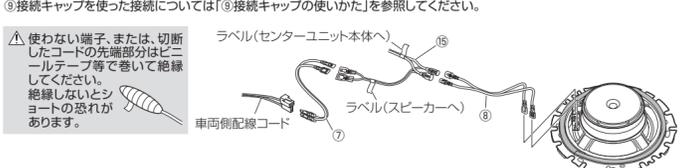
セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-RS164S 取付説明書

●ウーファー接続方法
▲ ウーファーの端子が曲がらないようご注意ください。
▲ 端子およびコネクターは確実に接続してください。接続が不完全ですと車両の金属部に触れて火災の原因となります。

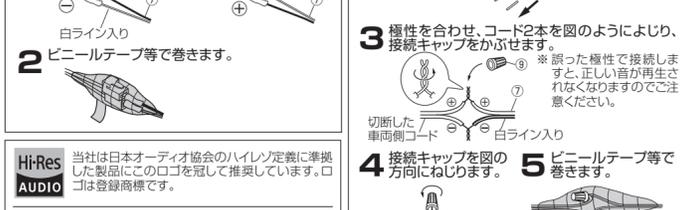
●付属変換コードの使用例
センターユニットから配線をする場合 (■接続のしかた【接続例1】参照)
⑦変換コード (汎用) の接続については「⑦変換コード (汎用) の使いかた」を参照してください。



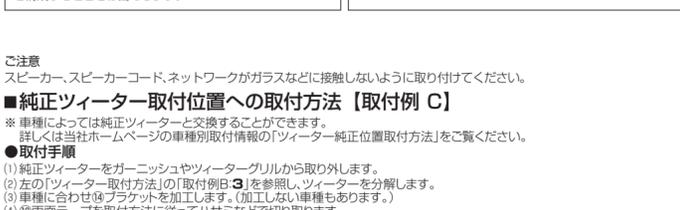
ウーファー部からネットワーク / ツィーターの配線をする場合 (■接続のしかた【接続例2】参照)
⑧接続キャップを使った接続については「⑧接続キャップの使いかた」を参照してください。



●⑦変換コード (汎用) の使いかた
●⑧接続キャップの使いかた



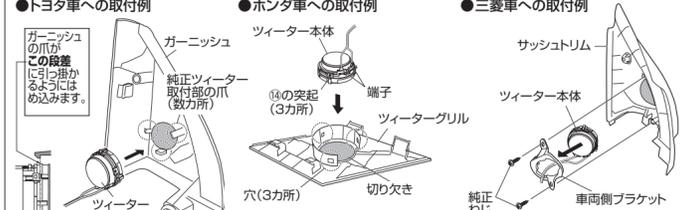
●⑧接続キャップの使用例
●⑨接続キャップの使いかた



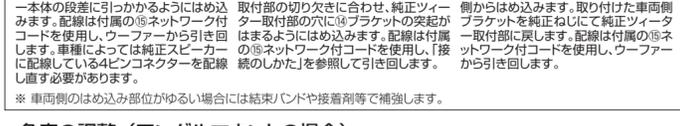
●トヨタ車への取付例
●ホンダ車への取付例
●三菱車への取付例



●トヨタ車・三菱車の場合
●ホンダ車の場合
●三菱車の場合



●トヨタ車への取付例
●ホンダ車への取付例
●三菱車への取付例



●トヨタ車への取付例
●ホンダ車への取付例
●三菱車への取付例



●角度の調整 (アングルマウントの場合)
●使用しない端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。
▲ 使用時や直射日光下ではツイーターが高温になります。やけどの危険がありますので十分に車室内を冷却してから調整を行ってください。

